

**令和7年度
一般選抜（前期日程）**

**看護学科
小論文**

問題・出題の意図・採点評価基準

令和7年2月25日

高知県立大学

問 変化のなかに不変を捉えることには、どのような意義があると考えますか。以下の文章も参考にして、あなたの考えを1000字以内で述べてください。

（配点200点）

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

<出典：野村幸正『生きるもの・生きること』福村出版、1992年>

<出題の意図>

人間は、変化を変化として、また変化のなかにあっても変化しないものを認識して生きている。この設問により、変化のなかに不変を捉えることに関する理解力、多面的に捉える能力、自分の意見を論理的に記述する能力をみる。

<採点評価基準>

変化のなかに不変を捉えることの意義として、環境や状況に左右されない物事の本質を見出すことができる、生じた変化を不変のものと対比することによって明確に捉えることができるなど、自分の考えが述べられているかを思考力・判断力の観点から評価する。